

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年09月14日

計画の名称	秋田市における災害に強い安全で安心な道路交通社会に対応したまちづくり													
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	秋田市													
計画の目標	秋田市地域防災計画に指定されている緊急輸送道路の無電柱化の推進及び、市中心市街地と市郊外とを結ぶ道路整備を行うことによる地域間アクセス強化と併せて、市民生活に直結した生活道路の整備改良を行い、安全で安心な道路交通社会を形成する。また、冬期の安全な通行のための対策が実施された区間の割合を増やして、通行車両及び歩行者の安全確保を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		84	A	84	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26当初	H28末	H30末
1	緊急輸送道路の無電柱化率 緊急輸送道路の市道であるものの総延長のうち無電柱化(電線共同溝整備)された延長の割合 (無電柱化率) = ( 緊急輸送道路のうち市道の電線共同溝延長 ) / ( 緊急輸送道路のうち市道の総延長 )	14%	15%	17%
2	市中心市街地への20分到達可能面積の割合 実地走行調査により秋田市中心部から20分以内の到達面積を測定し、全体面積に占める割合を算出する。 (20分到達可能面積の割合) = ( 現地走行調査による市中心部から20分以内の到達面積 ) / ( 全体面積 )	14%	15%	16%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-003	道路	雪寒	秋田市	直接	秋田市	市町村道	除雪	(1) 本田妙法線ほか	除雪 L=459.1km	秋田市						84		-
											小計						84		
											合計						84		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
秋田市において、目標の達成状況と指標の達成状況を確認	令和2年9月
	公表の方法
	秋田市ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>○市道川尻八橋線において、電線共同溝の整備を実施し、緊急輸送道路の無電柱化の推進を図った。</p> <p>○市道浜ナシ山港北線において、踏切拡幅を実施し、国道7号から秋田港および土崎地区工業団地へのアクセス強化を図った。</p> <p>○市道鉄砲町菅野線において、道路改良に併せ歩道のバリアフリー化を実施し、安全で安心な道路交通社会の形成を図った。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	○雪寒路線において、速やかな除雪作業を実施し、冬期の円滑な交通確保を図った。
特記事項（今後の方針等）	
<p>○平成25年度に防災・安全交付金が新設され、インフラ再構築（老朽化対策、事前防災・減災対策）および生活空間の安全確保のための要素事業について、社会資本整備総合交付金から防災・安全交付金に移行し事業を実施することとなったため、本計画においても交付金区分にあわせて社会資本整備総合交付金と防災・安全交付金に分割したが、定量的指標の定義については当初整備計画策定時の共通指標としている。なお実績値についても同様の扱いとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金 秋田市における災害に強い安全で安心な道路交通社会に対応したまちづくり</li> <li>・防災・安全交付金 秋田市における災害に強い安全で安心な道路交通社会に対応したまちづくり（防災・安全）</li> </ul>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	緊急輸送道路の無電柱化率	
	最終目標値	17%
	最終実績値	17%
2	中心市街地への20分到達可能面積の割合	
	最終目標値	16%
	最終実績値	15%